

たくましく 心豊かな 地球市民	瞳かがやく 附属松本中の子ら <h1>すすかけの森</h1>	令和6年4月8日(月) 信州大学教育学部 附属松本中学校 学校だよりNo.1
-----------------------	---------------------------------------	---



春の温かい日差しに包まれ、中学校の門をくぐった152名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心待ちにしていました。新入生のみなさんは「附中の宝」です。希望に満ちた今の気持ちを原点として、これからともに素晴らしい学校生活を築いていきましょう。

そして、2年生・3年生のみなさん、進級おめでとうございます。2年生は「附中の柱」、3年生は「附中の顔」としての生活が始まりました。この節目に、一人一人が新たな決意をもって臨んでいることと思います。一人一人が頑張ることはもちろんですが、ときには友と相談し、協力しながら、一緒に困難を乗り越え、成長し続けていく、そんな一年になることを願っています。一年間よろしくお祈りいたします。

保護者の皆様、お子様のご入学・進級、誠にありがとうございます。心よりお祝いを申し上げます。今年度も変わらぬご支援とご協力をよろしくお祈りいたします。

「想像は、自分が欲する未来を生み出す力をもっている」～校長先生のお話より～

学ぶ意欲を胸に秘め、夢と希望をもって本校に入学してきた152名を迎え、令和6年度がスタートしました。新しい出会いを大切に、今日からの新年度をスタートしてください。そのスタートにあたり、2つのこととお話しします。

1つ目は、「人は節目で伸びる」ということです。今日は、上の学年に進んだ皆さんにとっても、一つの節目にあたります。人は節目の時に、これまでの自分を振り返って「自分を変えたい」、「もう一度やってみよう」という新たな気持ちになり、何か目標を立て、「よしこれを頑張ろう」という決意をします。そして、その目標が自分にとって大切な目標であれば、そのために必死に頑張る、頑張ることで自信がつく、だから、その人は伸びていくということになるのだと思います。よく言われることですが「過去を変えることはできないが、未来と自分を変えることができる」ぜひ、この新しい年度のスタートをチャンスと捉え、今年度の目標をしっかりと立て、前向きな気持ちで学校生活を送ってほしいと思います。

短い話なので聞いてください。その国にはいくつかの村があり、それぞれの村人たちが村を行き来しながら暮らしていました。ある村の入り口には門番がいて、他の村から来た旅人は必ずそこを通らなければならないきまりがありました。旅人が「ここはどんな村ですか」と尋ねました。すると門番は、「そうですねえ、あなたが今までいた村はどんな村でしたか」と聞き返します。旅人が「私の村は、ひどい村でした」と答えました。すると門番は、「ここもたぶん同じような村だと思うよ」と答えました。また別の旅人が、「ここはどんな所ですか」と聞きます。門番は「そうですねえ、あなたが今までいた所は、どんな所でしたか」と聞き返します。するとその旅人は「私がいた所は、とても素敵な所でしたよ」と答えました。門番は「ここもたぶん同じような所だと思うよ」と答えました。

たったこれだけの話ですが、この話からそれぞれが何を考えるかということが問われることになります。どんな村にしてしまうか、どんな所になるか、それは自分次第だということ。過去と未来をどう繋ぐのかということであり、その節目が現在となる。それは仕事や人生も同じこと。自分が何を目的とし、自分はどうありたいか。それなら周りや他人のせいにならないで、自分が本気になってやるしかない、そんなことを教えてくれるお話です。

2つ目は、これから、過ごしていくにあたって、みなさんをお願いしたいことです。一つは、「人は誰も弱いものである」ということです。私を含めて、誰もが一つや二つは、他人に触れられたくない弱みをもっています。身体面、精神的な心の面など様々です。お互いのそういう弱みにつけ込んで、他の人を悲しませたり、苦しませたりする権利は誰にもありません。むしろ、お互いに弱い人間であることを認め合い励まし合い、明るく楽しい学校生活をつくっていきましょう。他人を蔑(さげす)みいじめることは、自分自身を蔑み、いじめることにほかならないのです。もう一つは、あきらめずに努力すること。可能性はあなたがたを捨てません。これから



乗り越えなければいけないハードルや試練は自らの力で考え判断し解決するしかありません。ぜひ、自分の進むべき道は人から与えられるものでなく、自分自身で選び、乗り越えるべきハードルや試練に立ち向かってほしいのです。自分の行動や考えに責任をもち、自分を見つめられる正しい目をもってください。

「想像は、『自分が欲する未来』を生み出す力を持っている」という言葉があります。自分のはっきりとした未来を想像すればする程、やる気が引き起こされることが、心理学の研究で証明されているそうです。今日からそして明日も、みんなが素晴らしい学校をイメージしていたら、きっと素晴らしい学校になる、そんなふうに思いますし、そんな学校をみんなで作っていきませんか。

みなさんの授業の様子をぜひ見に行きたいと思います。また、校長室のドアはいつでもあいています。なにかあれば訪ねてきてください。では、素晴らしい一年にしましょう。